

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

成長性と安定性を重視する事業ポートフォリオへの再構築を図り、グループ会社の選択と集中に着手する

連結ROE
15%以上

② 中長期の経営戦略

1. 食肉卸事業

精肉を中心とした仕入価格の最適化と取引先拡大により販売機会を確保。売上拡大と収益性向上の両立を図る

2. 酒類製造事業

製造工程の効率化と商品ラインアップ見直し。主力商品の付加価値向上と販路多様化により黒字転換を実現

3. リフォーム関連事業

受注の平準化と施工管理体制の強化により利益体質を構築。公共施設・福祉施設など新分野への対応も検討

4. 福祉サービス事業

施設運営の安定化を基盤に、フランチャイズ展開を含めたサービス拡大を検討。利用者ニーズに応じた柔軟な展開

③ 対処すべき課題

① グループガバナンス強化

- ・グループ会社や事業内容の集約と特化
- ・十分な管理指導体制の構築
- ・ガバナンスとコンプライアンス重視の経営

② 酒類製造事業の経営改善

- ・原材料・物流コストの上昇への対応
- ・黒字転換を必須目標とした改善継続

③ 教育関連事業の収益改善

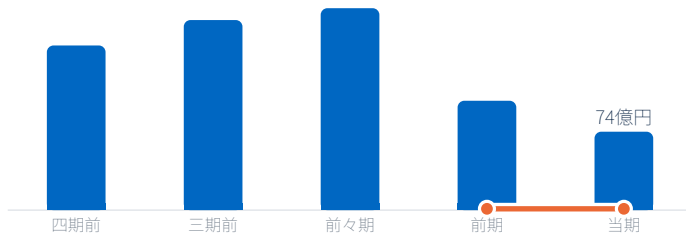
- ・事業モデルと人員体制の再構築
- ・効率的な事業運営による損益改善

面接で使えるポイント

- ・連結ROE15%以上を目指す中で、成長性と安定性を重視した事業ポートフォリオ再構築に取り組んでいる
- ・老松酒造との連携による酒文化体験型ツアー開発など、グループシナジーを活かした新商品開発を進めている
- ・選択と集中によるグループ会社の集約を通じて、限られた経営資源の有効的・効率的活用を実現する方針

証券コード 5856

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
74億円営業利益率
▲12.8%財務健康度
32点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 52.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
559万円

小売業内 137位/318社

平均年齢
46.7歳

小売業内 64位/318社

平均勤続
0.5年

小売業内 318位/318社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

